

平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年11月7日
上場取引所 東

上場会社名 レオン自動機株式会社
 コード番号 6272 URL <http://www.rheon.com>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田代 康憲
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 管理統括部長兼 経理部長 (氏名) 宮岡 正 (TEL) 028-665-1111
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月9日 配当支払開始予定日 平成29年12月11日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	14,067	8.3	1,971	4.8	2,036	6.3	1,386	10.3
29年3月期第2四半期	12,989	0.6	1,880	7.9	1,915	5.8	1,257	10.5

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 1,656百万円(134.9%) 29年3月期第2四半期 705百万円(△42.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	51.80	51.72
29年3月期第2四半期	46.97	46.94

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	29,125	21,617	74.1	805.88
29年3月期	28,158	20,312	72.1	758.11

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 21,580百万円 29年3月期 20,297百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	10.00	—	14.00	24.00
30年3月期	—	14.00	—	—	—
30年3月期(予想)	—	—	—	14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	26,870	5.6	3,560	11.0	3,650	9.0	2,460	15.5	91.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	28,392,000株	29年3月期	28,392,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	1,613,108株	29年3月期	1,618,643株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	26,775,698株	29年3月期2Q	26,773,928株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想の数値は、当社が現在入手している情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、本業績予想の数値と異なる場合があります。なお、業績予想の前提となる条件等については、決算短信（添付資料）4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益や雇用所得環境の改善を背景とした個人消費の緩やかな回復、円安基調や海外経済の回復を背景とした設備投資や輸出の持ち直しの動きなど、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

海外におきましては、米国では雇用環境の改善や個人消費の増加により、景気の拡大が継続しました。欧州では、堅調な個人消費と輸出の回復により緩やかな拡大が継続しました。アジアでは中国において個人消費と輸出は依然として堅調に推移しているものの、インフラ投資の伸びが鈍化しております。

当社グループが市場とする食品業界は、品質向上や生産効率化・省人化などの課題をかかえております。また、食の安全性、健康志向の増大、環境問題など市場のニーズが多様化しております。

このような状況の下で当社グループは、変化する市場環境や経営環境に対応するため、市場動向を調査し、レオロジー（流動学）を基礎とする当社独自の開発技術の商品化およびソフト技術の充実により、食品機械のより一層の標準化推進と、安全性の向上を図るとともに、多様な消費者ニーズに対応できる商品群を国内および海外の食品業界へ提案してまいりました。

当第2四半期連結累計期間における売上高は14,067百万円（前年同四半期比8.3%増）、営業利益は1,971百万円（前年同四半期比4.8%増）、経常利益は2,036百万円（前年同四半期比6.3%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,386百万円（前年同四半期比10.3%増）となりました。

報告セグメント別の状況につきましては、次のとおりであります。

〔食品加工機械製造販売事業〕

(国内市場の状況)

国内市場では、外部顧客への売上高は前年同四半期比0.4%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。

- 1) 食品成形機の売上が前年より減少しました。
 - ・コンビニ向けや観光地での土産品の生産用として「火星人 CN580型」の販売が堅調に推移しました。
 - ・昨年10月から販売を開始しました新機種の「火星人 CN050型」が売上に貢献しました。
- 2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。
 - ・コンビニ向けなどの生産用として、品質アップやバラエティー化に対応した、大型の「中華まんライン」、「ペストリーライン」、「ブレッドライン」などの販売があり好調でした。
 - ・小型のパン生地分割機「EZデバイダー CX011型」がリテールベーカリー向けに販売が好調でした。

(海外市場の状況)

①アメリカ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは前年同四半期比14.0%増加し、円ベースでは前年同四半期比20.3%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。

- 1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。
 - ・中華まん、小籠包、ピザポケット、クッキーなどの生産用として「火星人 KN550型、KN551型」の販売が好調でした。
- 2) 製パンライン等の売上が前年より減少しました。
 - ・売上は減少しましたが、「クッキー生産ライン」、ブレッド生産用に「ストレスフリーデバイダー VX122型」、「ツインデバイダー VX201型、VX212型」などの販売がありました。

②ヨーロッパ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは前年同四半期比2.7%減少しましたが、円ベースでは前年同四半期比4.0%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。

1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。

- ・クッキーなどの生産用に「火星人 KN550型、KN551型」、「2列火星人 WN155型」などの販売がありました。

2) 製パンライン等の売上が前年より減少しました。

- ・売上は減少しましたが、「ペストリーライン」、中小ベーカリーのブレッド生産用に「ツインデバイダー VX212型」などの販売がありました。

③アジア市場では、外部顧客への売上高は前年同四半期比40.0%増加しました。部門別の状況と主な要因は以下のとおりであります。

1) 食品成形機の売上が前年より増加しました。

- ・中華菓子や月餅、中華まんを生産する「火星人 KN500型、KN550型」の販売が好調でした。

- ・ミニパンを生産する「火星人 CN511型」の販売が好調でした。

- ・周辺機器として中華まんに手包み風のヒダをつけることができる「中華まんヒダ付け機」、月餅に卵2個を入れることができるオプションなどが、火星人とセットで販売され好調でした。

2) 製パンライン等の売上が前年より増加しました。

- ・「クッキー生産ライン」、「ペストリーライン」、「菓子パン生産ライン」、「パン粉生産ライン」などの販売がありました。

修理その他は、全ての市場で売上が前年より増加しました。

〔食品製造販売事業〕

①国内市場では、外部顧客への売上高は前年同四半期比3.2%減少しました。

- ・(有)ホシノ天然酵母パン種で、大手ユーザー向けのホシノ天然酵母パン種の販売が減少しました。

②アメリカ市場では、外部顧客への売上高は、現地通貨ベースでは前年同四半期比4.5%増加し、円ベースでは前年同四半期比10.2%増加しました。

- ・オレンジベーカリーで、新規顧客および既存顧客へのフィリング入りパイ製品の販売が増加しました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて932百万円増加し、14,438百万円となりました。これは、現金及び預金が661百万円増加、受取手形及び売掛金が85百万円増加、仕掛品が273百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて34百万円増加し、14,686百万円となりました。これは、有形固定資産が52百万円減少、無形固定資産が23百万円増加、投資有価証券が73百万円増加したことなどによります。

この結果、資産合計は、前連結会計年度末に比べて967百万円増加し、29,125百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて185百万円減少し、5,378百万円となりました。これは、支払手形及び買掛金が144百万円増加、短期借入金が139百万円減少、未払法人税等が287百万円増加、前受金が412百万円減少、役員賞与引当金が28百万円減少したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて151百万円減少し、2,129百万円となりました。これは、長期借入金が174百万円減少、繰延税金負債が27百万円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前連結会計年度末に比べて337百万円減少し、7,508百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて1,305百万円増加し、21,617百万円となりました。これは、利益剰余金が1,011百万円増加、その他有価証券評価差額金が48百万円増加、為替換算調整勘定が180百万円増加したことなどによります。

また、自己資本比率は、前連結会計年度末の72.1%から74.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期の決算発表時(平成29年5月10日)に公表いたしました第2四半期(累計)および通期の連結・個別業績予想を変更しております。具体的な内容については、平成29年9月20日に公表しております「業績予想(連結・個別)及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、第3四半期以降の前提為替レートにつきましては、1米ドル=105円(当初想定レートは107円)、1ユーロ=125円(当初想定レートは115円)としております。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,359,453	5,020,634
受取手形及び売掛金	3,580,082	3,665,370
商品及び製品	3,221,618	3,235,308
仕掛品	916,053	1,189,686
原材料及び貯蔵品	718,228	737,333
繰延税金資産	485,750	527,179
その他	418,653	245,819
貸倒引当金	△193,721	△182,446
流動資産合計	13,506,120	14,438,885
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	13,150,992	13,110,493
減価償却累計額	△8,300,008	△8,335,588
建物及び構築物(純額)	4,850,984	4,774,905
機械装置及び運搬具	7,542,546	7,619,565
減価償却累計額	△5,379,384	△5,584,665
機械装置及び運搬具(純額)	2,163,162	2,034,899
工具、器具及び備品	1,880,603	1,907,376
減価償却累計額	△1,665,819	△1,711,340
工具、器具及び備品(純額)	214,783	196,036
土地	4,758,960	4,747,151
リース資産	98,767	100,041
減価償却累計額	△60,990	△68,538
リース資産(純額)	37,777	31,502
建設仮勘定	8,656	197,491
有形固定資産合計	12,034,323	11,981,988
無形固定資産	208,973	232,432
投資その他の資産		
投資有価証券	957,994	1,031,027
退職給付に係る資産	1,299,626	1,299,213
その他	161,149	152,201
貸倒引当金	△9,867	△10,078
投資その他の資産合計	2,408,902	2,472,364
固定資産合計	14,652,200	14,686,785
資産合計	28,158,320	29,125,671

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,061,786	1,206,210
短期借入金	1,030,132	891,104
リース債務	15,964	13,345
未払費用	426,983	415,897
未払法人税等	374,649	662,495
前受金	1,196,259	783,746
賞与引当金	738,363	744,517
役員賞与引当金	45,600	17,100
その他	675,048	644,418
流動負債合計	5,564,787	5,378,836
固定負債		
長期借入金	1,073,762	899,187
リース債務	25,988	21,750
繰延税金負債	645,169	672,335
再評価に係る繰延税金負債	398,310	398,310
訴訟損失引当金	73,278	73,278
資産除去債務	16,399	16,487
その他	48,048	47,845
固定負債合計	2,280,956	2,129,195
負債合計	7,845,744	7,508,031
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,351,750	7,351,750
資本剰余金	7,060,750	7,060,727
利益剰余金	12,469,551	13,481,357
自己株式	△783,165	△780,585
株主資本合計	26,098,885	27,113,249
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	224,993	273,148
土地再評価差額金	△5,531,033	△5,531,033
為替換算調整勘定	△474,709	△294,068
退職給付に係る調整累計額	△21,031	19,370
その他の包括利益累計額合計	△5,801,781	△5,532,582
新株予約権	15,471	36,971
純資産合計	20,312,576	21,617,639
負債純資産合計	28,158,320	29,125,671

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	12,989,254	14,067,466
売上原価	6,958,357	7,556,633
売上総利益	6,030,897	6,510,832
販売費及び一般管理費		
広告宣伝費	139,847	175,441
荷造運搬費	337,445	362,501
貸倒引当金繰入額	△200,417	776
販売手数料	235,992	261,839
給料及び手当	1,301,821	1,367,828
賞与引当金繰入額	400,493	422,892
役員賞与引当金繰入額	22,800	17,100
退職給付費用	125,776	120,492
旅費及び交通費	240,860	250,687
減価償却費	122,962	120,611
研究開発費	378,563	372,895
その他	1,043,841	1,066,362
販売費及び一般管理費合計	4,149,987	4,539,428
営業利益	1,880,910	1,971,404
営業外収益		
受取利息	1,780	2,680
受取配当金	10,137	11,709
物品売却益	5,275	6,493
為替差益	—	8,068
保険解約返戻金	23,701	6,324
電力販売収益	15,768	14,134
その他	59,649	38,940
営業外収益合計	116,313	88,350
営業外費用		
支払利息	11,394	8,969
為替差損	49,129	—
固定資産除却損	410	6,245
電力販売費用	8,699	7,708
その他	11,751	582
営業外費用合計	81,386	23,505
経常利益	1,915,837	2,036,249
税金等調整前四半期純利益	1,915,837	2,036,249
法人税、住民税及び事業税	530,030	703,204
法人税等調整額	128,332	△53,855
法人税等合計	658,362	649,348
四半期純利益	1,257,474	1,386,901
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,257,474	1,386,901

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	1,257,474	1,386,901
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	97,669	48,155
為替換算調整勘定	△690,381	180,641
退職給付に係る調整額	40,383	40,402
その他の包括利益合計	△552,328	269,198
四半期包括利益	705,146	1,656,100
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	705,146	1,656,100

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,915,837	2,036,249
減価償却費	401,413	425,032
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△198,674	△13,355
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,771	5,629
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△43,500	△28,500
受取利息及び受取配当金	△11,917	△14,390
保険解約返戻金	△23,701	△6,324
支払利息	11,394	8,969
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	54,030	58,704
売上債権の増減額(△は増加)	△1,042,280	△54,411
たな卸資産の増減額(△は増加)	△610,991	△217,081
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△75,138	△8,235
その他の固定資産の増減額(△は増加)	△2,975	△2,905
未払費用の増減額(△は減少)	25,681	10,532
仕入債務の増減額(△は減少)	420,015	108,229
未収消費税等の増減額(△は増加)	44,403	168,423
未払消費税等の増減額(△は減少)	△17,902	83,866
その他の流動負債の増減額(△は減少)	224,671	△445,589
その他の固定負債の増減額(△は減少)	△205	△202
その他	74,459	22,810
小計	1,139,848	2,137,451
利息及び配当金の受取額	11,917	14,390
利息の支払額	△12,089	△9,685
法人税等の支払額	△706,900	△372,507
法人税等の還付額	238	5,281
営業活動によるキャッシュ・フロー	433,015	1,774,930

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△411,290	△499,241
有形固定資産の売却による収入	210	25,109
無形固定資産の取得による支出	△19,386	△40,830
投資有価証券の取得による支出	△3,622	△3,701
投資有価証券の売却による収入	270	—
貸付金の回収による収入	—	370
保険積立金の解約による収入	46,088	12,262
その他	△2,342	2,717
投資活動によるキャッシュ・フロー	△390,072	△503,314
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△84,232	△150,000
長期借入れによる収入	474,950	100,000
長期借入金の返済による支出	△309,801	△264,044
リース債務の返済による支出	△10,715	△8,400
自己株式の取得による支出	△176	△178
配当金の支払額	△320,503	△373,936
その他	—	5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△250,478	△696,553
現金及び現金同等物に係る換算差額	△222,303	86,117
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△429,839	661,181
現金及び現金同等物の期首残高	3,813,125	4,359,453
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,383,286	5,020,634

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業的前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,743,854	879,840	1,467,504	1,178,093	9,269,293
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	1,746,424	20,955	—	51	1,767,431
計	7,490,278	900,795	1,467,504	1,178,145	11,036,724
セグメント利益	1,518,952	37,565	77,600	373,656	2,007,774

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	3,463,044	256,917	3,719,961	12,989,254
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	1,767,431
計	3,463,044	256,917	3,719,961	14,756,685
セグメント利益	513,152	65,268	578,421	2,586,195

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、メキシコ、カナダ
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、スペイン、フランス
- (3) アジア……………韓国、タイ、中国

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,586,195
セグメント間取引消去	74,653
本社一般管理費(注)	△779,938
四半期連結損益計算書の営業利益	1,880,910

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	食品加工機械製造販売事業				
	日本	北米・南米	ヨーロッパ	アジア	小計
売上高					
(1)外部顧客への売上高	5,769,133	1,058,250	1,525,739	1,649,045	10,002,168
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,120,056	12,152	1,409	—	2,133,618
計	7,889,189	1,070,402	1,527,148	1,649,045	12,135,786
セグメント利益	1,802,819	76,494	135,595	577,065	2,591,974

	食品製造販売事業			合計
	北米・南米	日本	小計	
売上高				
(1)外部顧客への売上高	3,816,690	248,607	4,065,298	14,067,466
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	23	23	2,133,641
計	3,816,690	248,631	4,065,321	16,201,108
セグメント利益	246,885	48,228	295,113	2,887,088

(注) 各区分に属する主な国又は地域

- (1) 北米・南米……………アメリカ合衆国、カナダ、アルゼンチン
- (2) ヨーロッパ……………ドイツ、フランス、スペイン、ギリシャ、イギリス
- (3) アジア……………中国、韓国、ベトナム

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	2,887,088
セグメント間取引消去	△101,732
本社一般管理費(注)	△813,950
四半期連結損益計算書の営業利益	1,971,404

(注) 本社一般管理費は、当社の管理部門に係る費用であります。